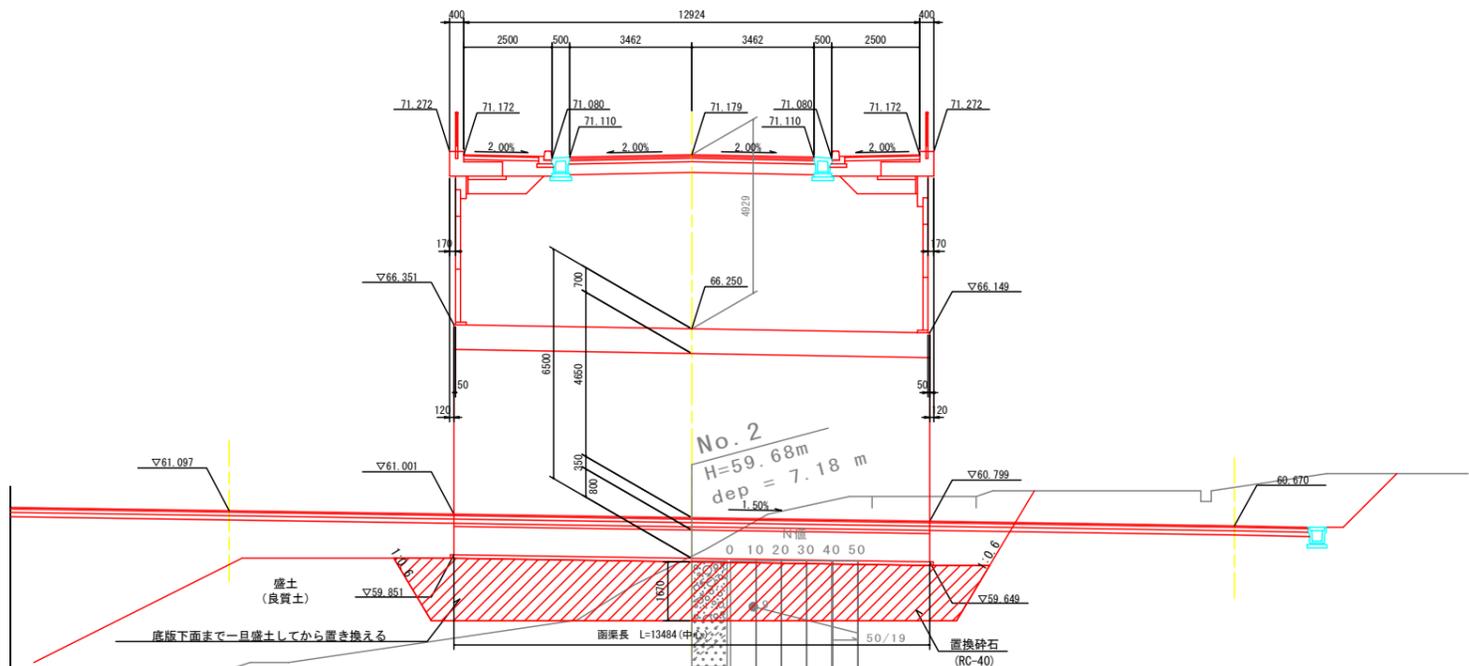


6号函渠工一般図

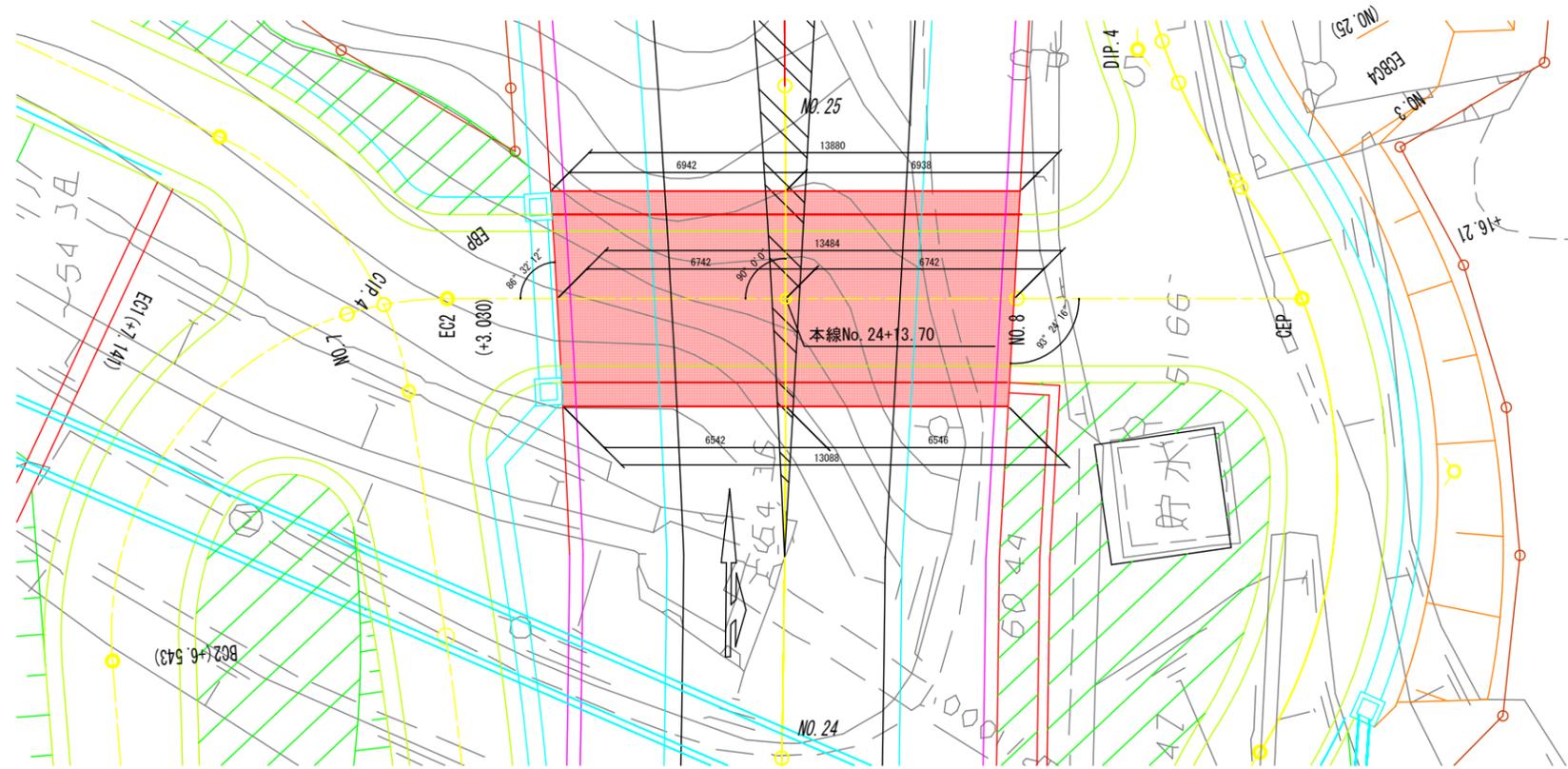
(NO. 24+13.70通路)

側面図 S=1:100
本線NO. 24+13.70

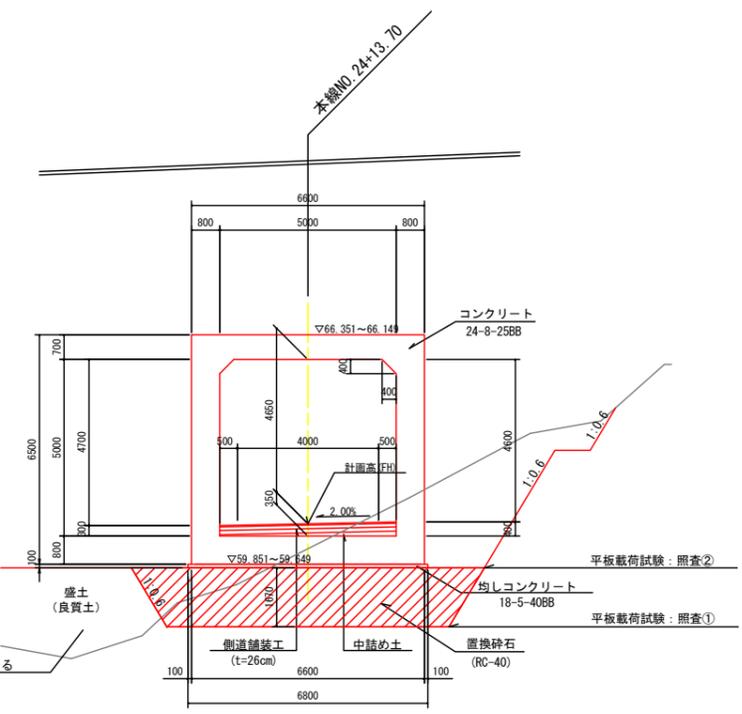


計画高	61.097	61.051	61.001	60.670
道床高	140.000	143.000	146.367	148.485
埋込距離	20.000	3.000	3.327	8.485
測点名	NO.7	EC2 +3.030	+4.387	+13.109 NO.8 +8.485 EP +8.485

平面図 S=1:100



断面図 S=1:100
本線NO. 24+13.70



設計条件

活荷重	輪荷重	T-25
	群集荷重	5.0 kN/m ²
単位体積重量	鉄筋コンクリート	24.5 kN/m ³
	土	19.0 "
コンクリート設計基準強度		24.0 N/mm ²
許容応力度	コンクリート圧縮応力度	8.0 "
	コンクリートせん断応力度	0.39 "
	鉄筋引張応力度 (SD345)	180 "
土圧係数 (静止土圧)		0.5
基礎工	直接基礎	置換砕石 (RC-40)
適用基準	道路土工カルパート工指針	H22.3
	建設省土木構造物マニュアル (案)	H11.11

最大地盤反力度

	設計最大地盤反力度	平板載荷試験確認強度
置換基礎工下面 (照査①)	145 kN/m ²	435 kN/m ²
置換基礎工上面 (照査②)	164 kN/m ²	492 kN/m ²

注) 基礎工の施工においては、原位置での平板載荷試験により上表の強度が得られることを確認するものとする。

【注記】

- 現況地形上から必要となる盛土に用いる材料は、下記の条件を満たすものとする。
砂質土: $\gamma_t=19 \text{ kN/m}^3$, $\phi=30^\circ$
- 上記、盛土は置換基礎工の施工に先立って実施し、函渠工底板下面まで一旦盛土してから置換基礎工の掘削を行うものとする。
- 置換基礎工の深度はボーリング調査結果に基づきTKA層上面で計画しているが、掘削時における土質状況を確認し、監督員との協議により置換基礎工の深度は状況に応じて調整を行うものとする。

6号函渠工数量表

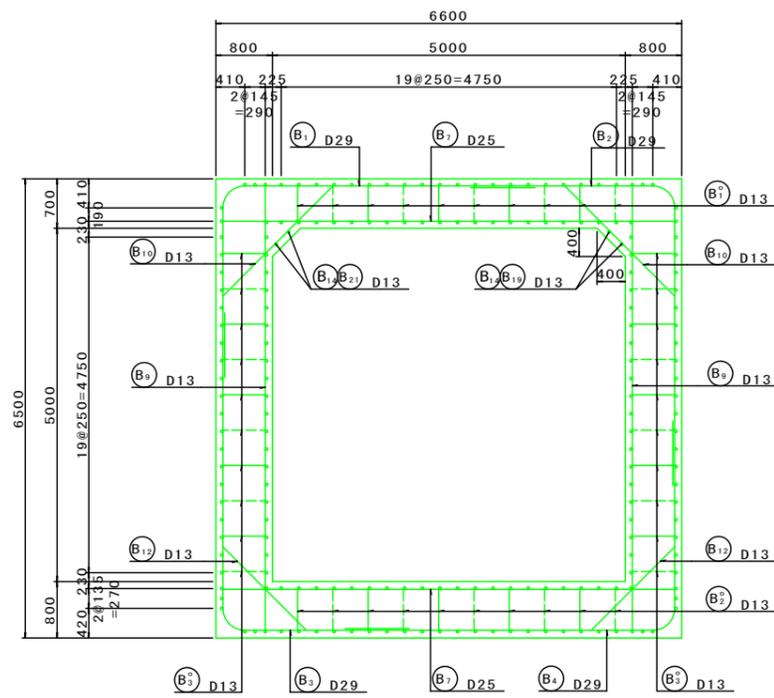
名称	規格	単位	数量	1式	摘要
コンクリート	24-8-25BB	m ³	243.5		
型枠		m ²	407.5		
鉄筋	SD345, D13	t	5.15		
鉄筋	SD345, D25	t	2.90		
鉄筋	SD345, D29	t	8.06		
均しコンクリート	18-5-40BB	m ³	9.3		
均し型枠		m ²	4.1		
足場工	手摺先行型枠組足場	掛m ²	318.6		
支保工	くさび結合支保工	空m ³	334.9		
表層工	再生密粒度アスコン	m ²	67.4		舗装工
上層路盤工	粒度調整砕石 (M-30)	m ²	67.4		舗装工
下層路盤工	再生ケラッシュラン (RC-40)	m ²	67.4		舗装工
中詰め土	流用土	m ³	6.1		
掘削		m ³	257.5		
床掘	(A)	m ³	238.1		
盛土	仮置土 (良質土)	m ³	783.6		
置換土	RC-40	m ²	238.1		
残土		m ³	495.6		道路土工
床均し		m ²	93.1		

工事名	和賀白川線道路改良 (補強土壁) 工事
施行箇所名	三重県亀山市野村町地内
図面の種類	6号函渠工一般図 (NO. 24+13.70通路)
縮尺	1:100 図面番号 31/48
発注機関名	亀山市

6号函渠工配筋図 (その1)

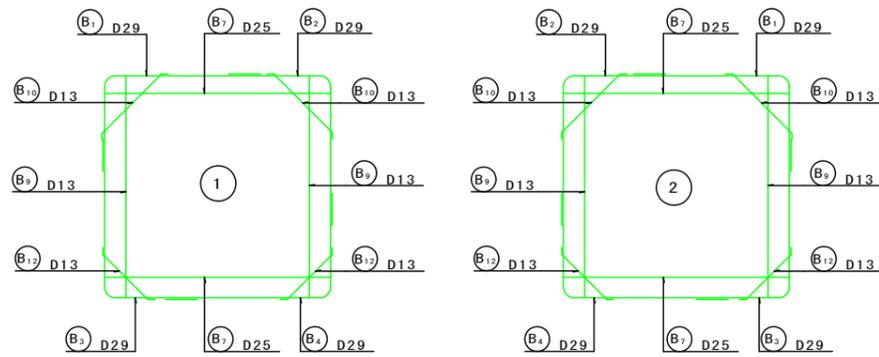
S=1:50

断面図



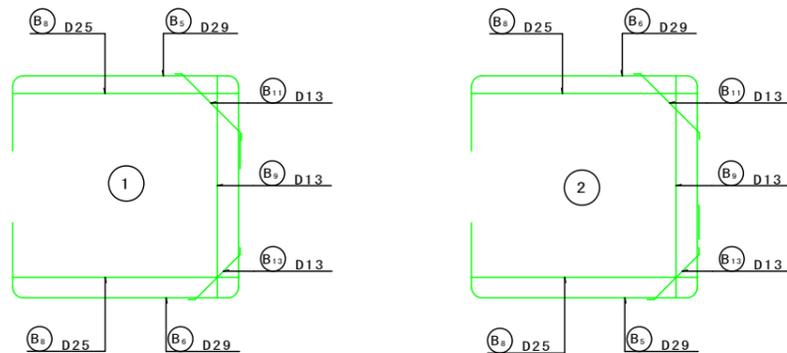
主鉄筋組立図

標準部 (c/c. 250)

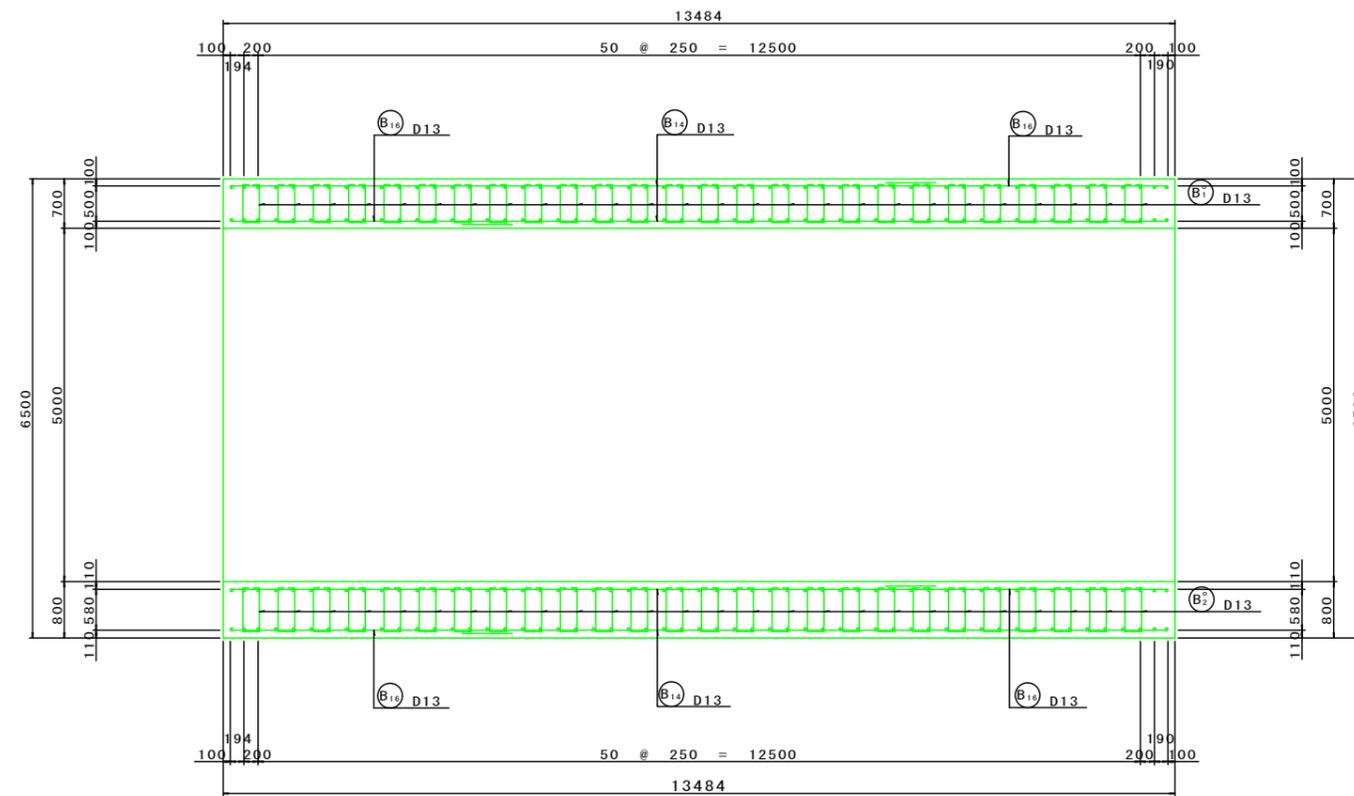


端部

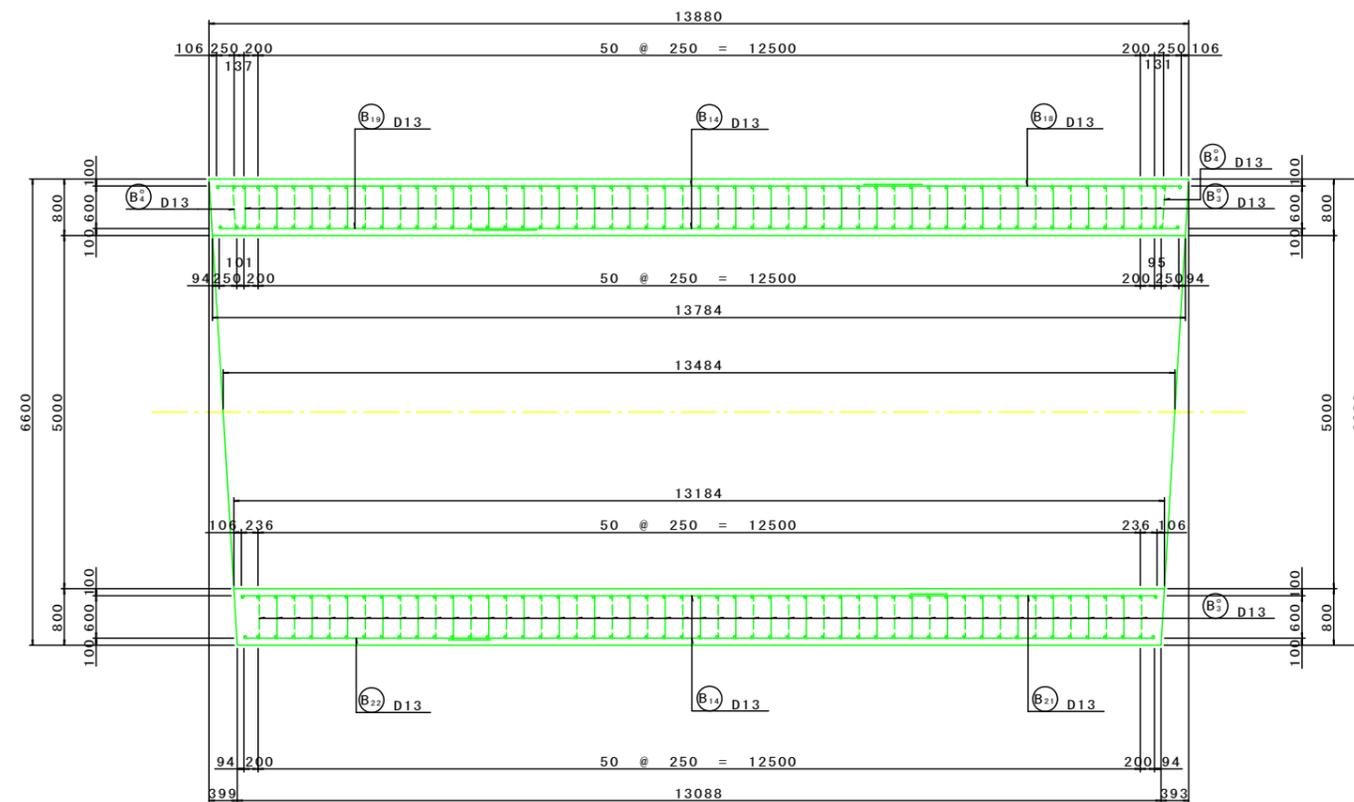
(c/c. 250)



縦断面図

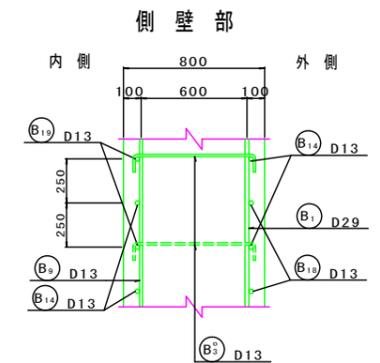
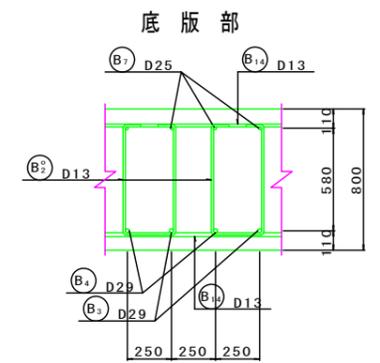
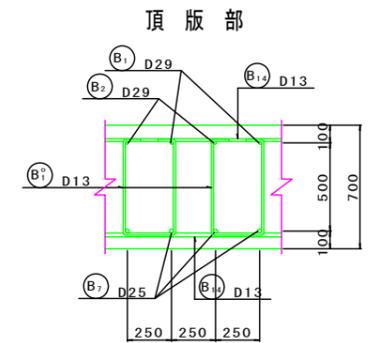


水平断面図



組立図 (標準部)

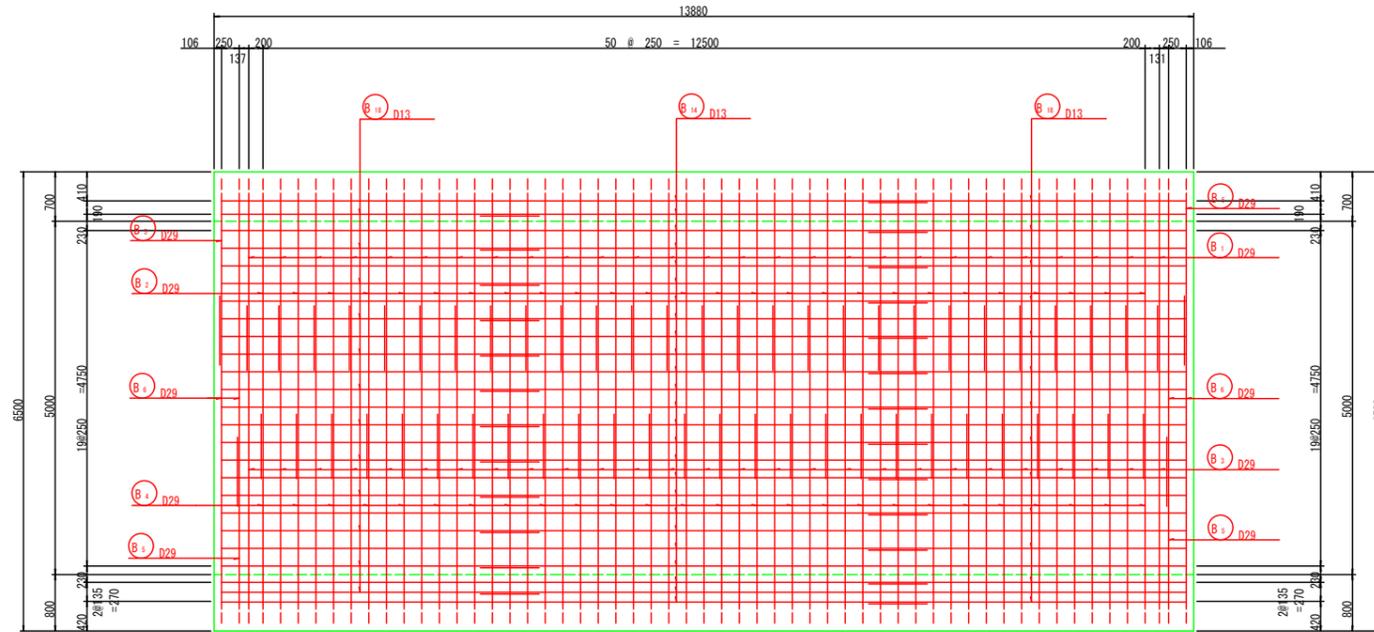
S=1:20



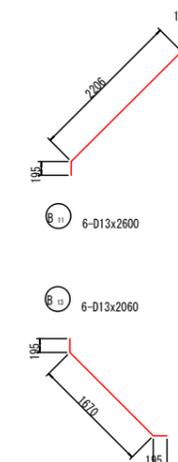
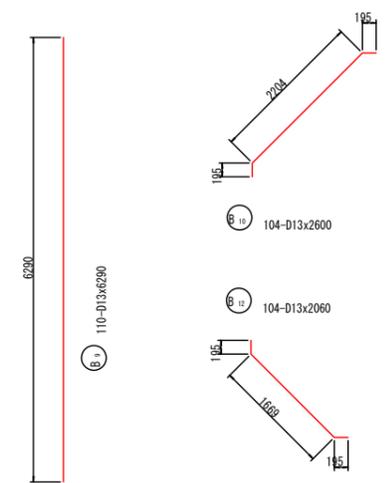
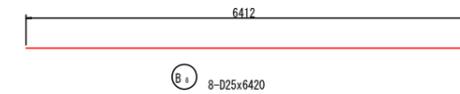
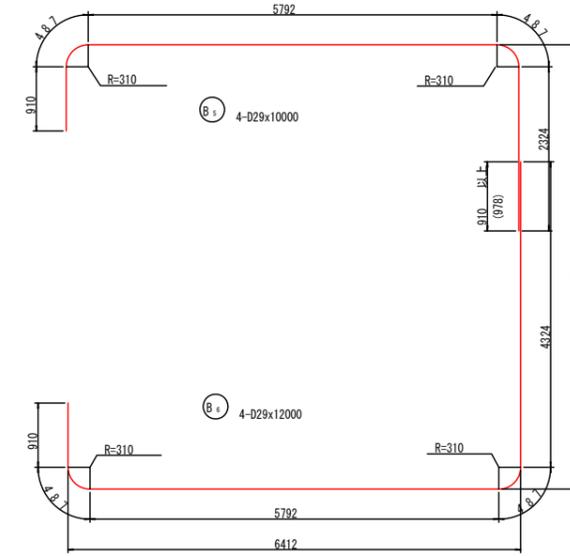
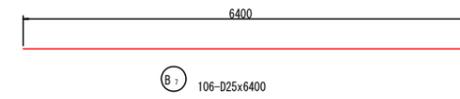
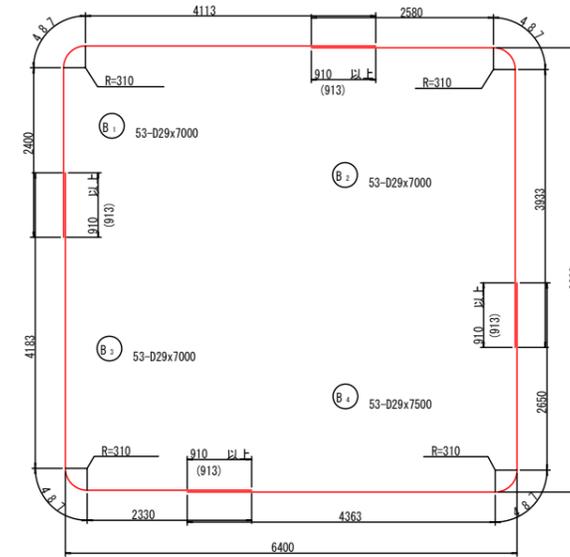
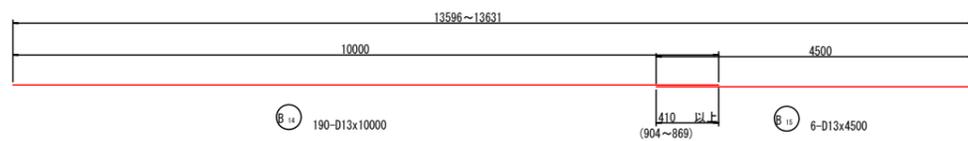
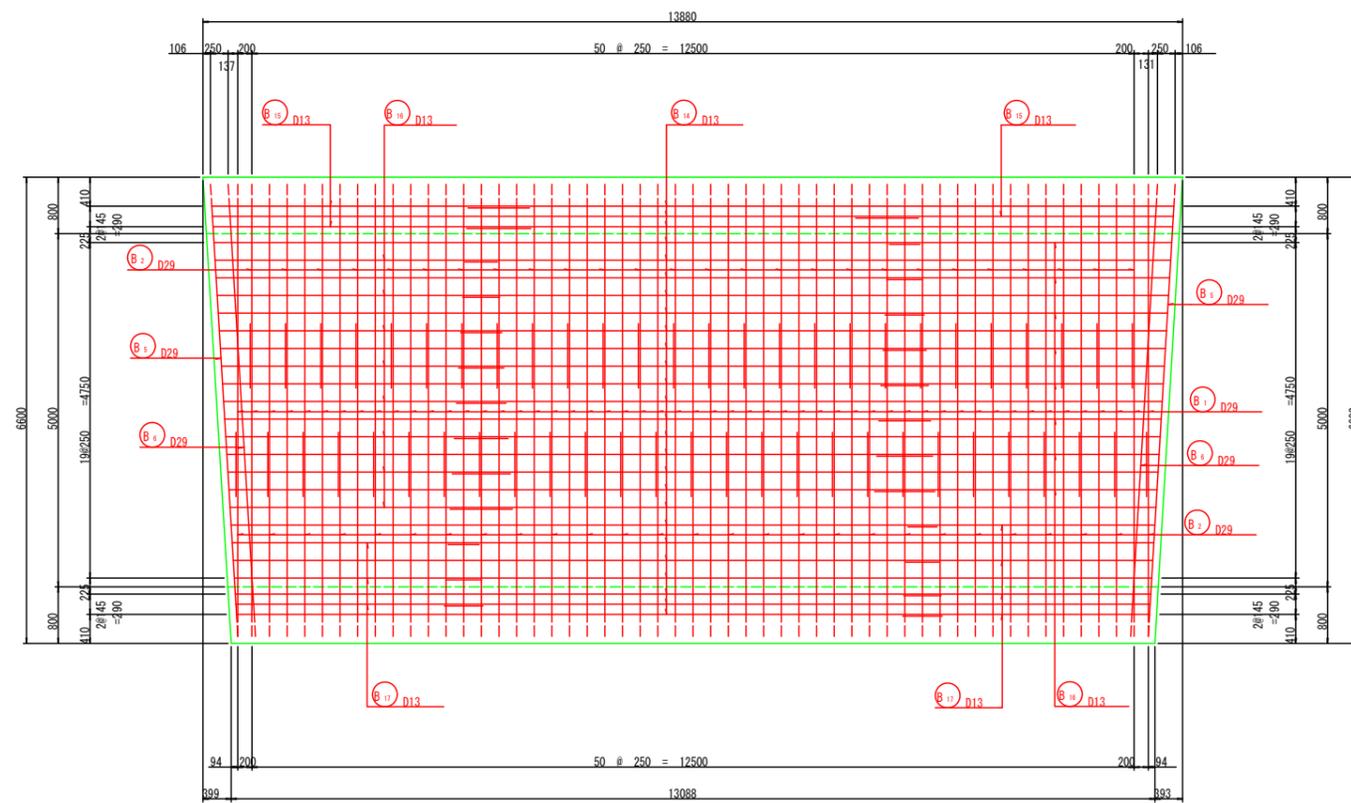
工事名	和賀白川線道路改良(補強土壁)工事		
施行箇所名	三重県亀山市野村町地内		
図面の種類	6号函渠工配筋図 (その1)		
縮尺	1:50	図面番号	33/48
発注機関名	亀山市		

6号函渠工配筋図 (その2) S=1:50

側壁外面 (1-1)



頂版上面



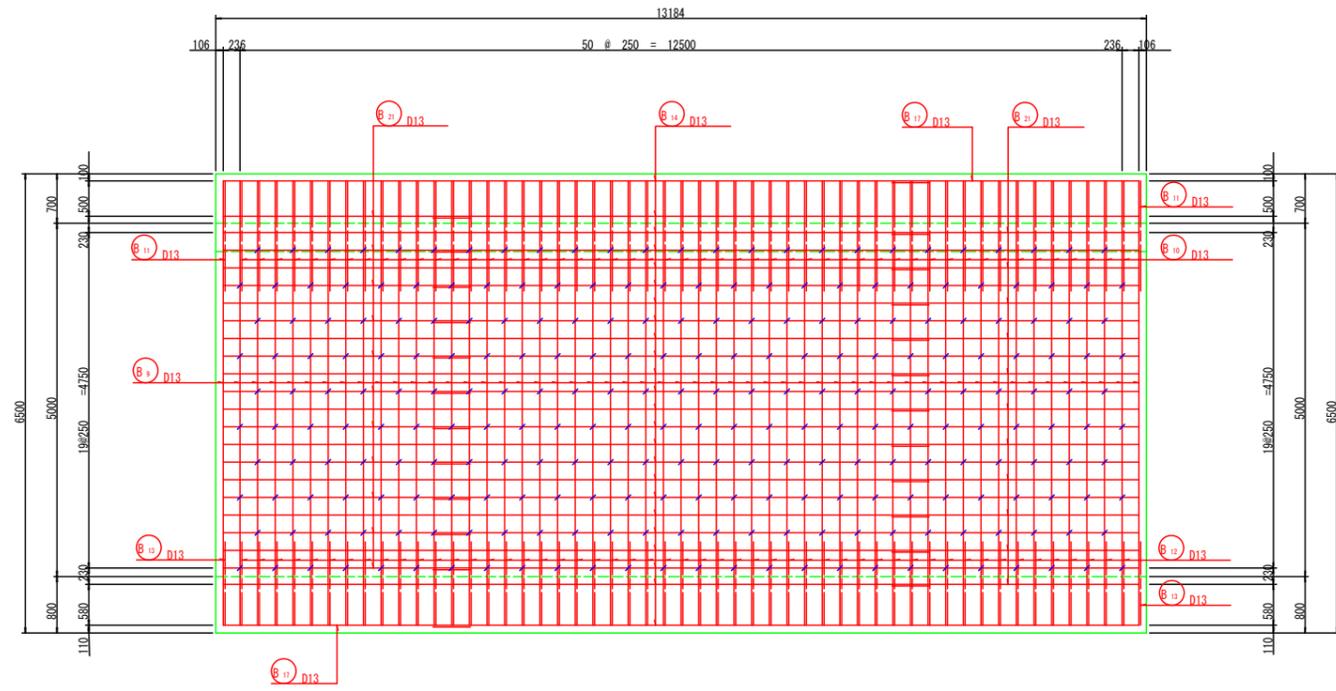
位置図



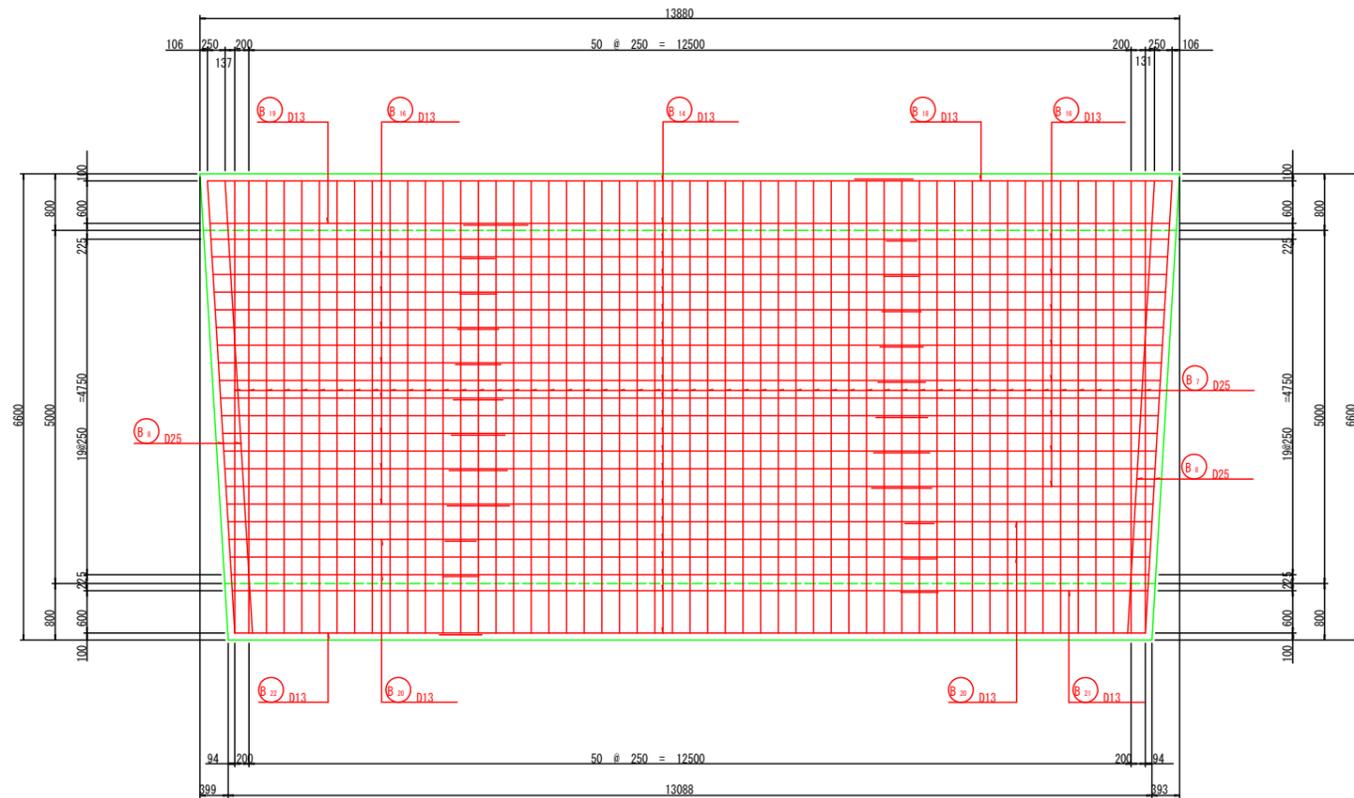
工事名	和賀白川線道路改良(補強土壁)工事		
施行箇所名	三重県亀山市野村町地内		
図面の種類	6号函渠工配筋図(その2)		
縮尺	1:50	図面番号	34/48
発注機関名	亀山市		

6号函渠工配筋図（その4） S=1:50

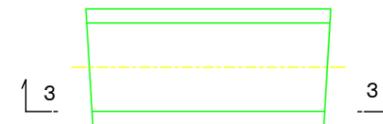
側壁内面 (3 - 3)



底板上面



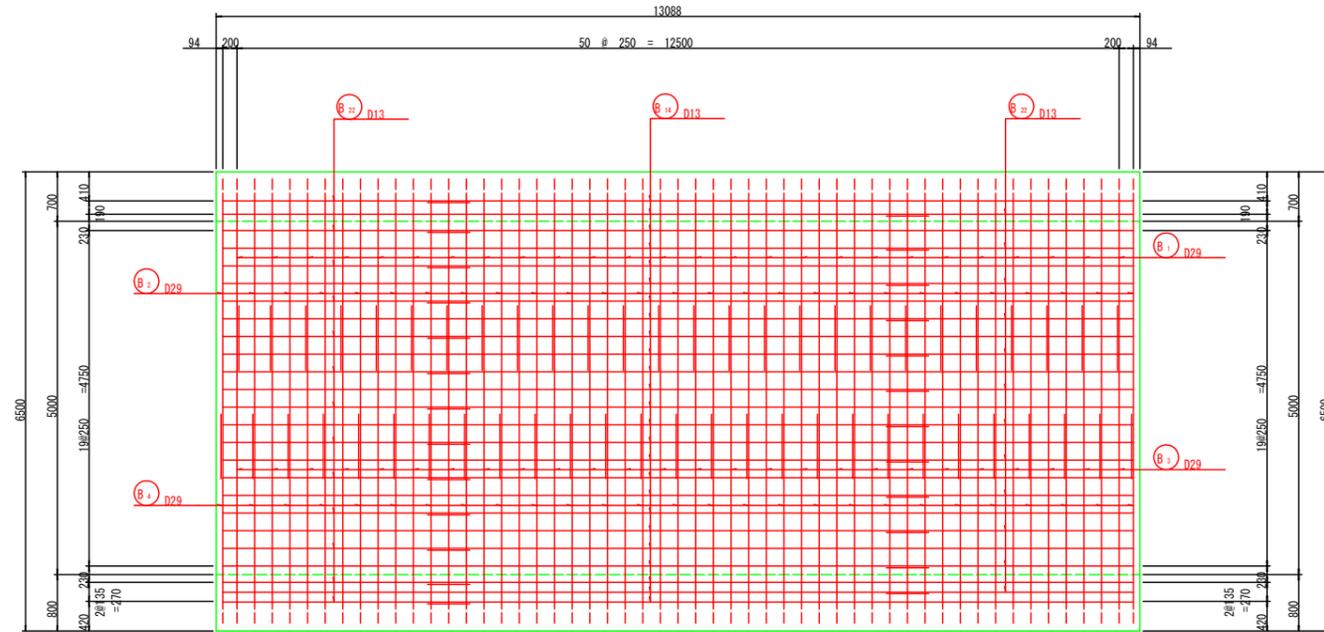
位置図



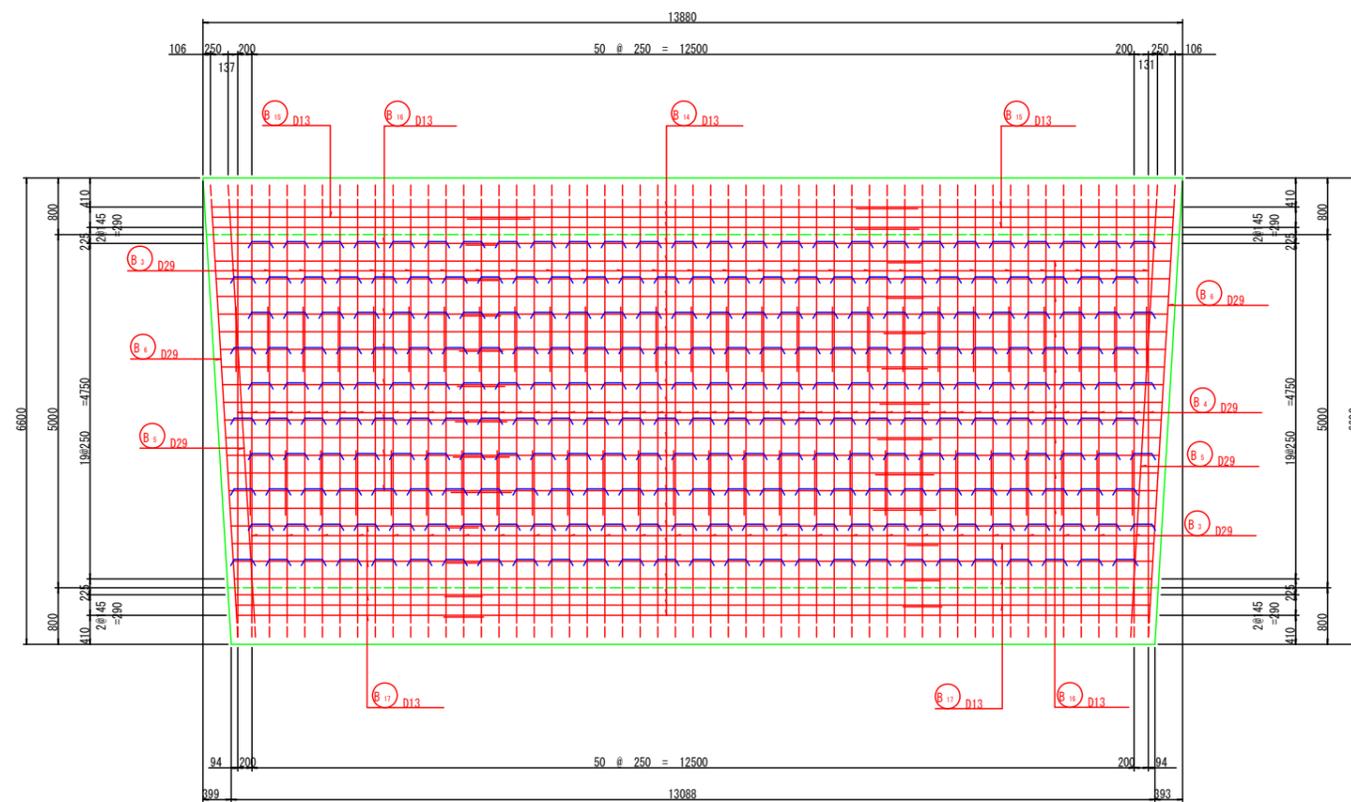
工事名	和賀白川線道路改良（補強土壁）工事		
施行箇所名	三重県亀山市野村町地内		
図面の種類	6号函渠工配筋図（その4）		
縮尺	1:50	図面番号	36/48
発注機関名	亀山市		

6号函渠工配筋図 (その5) S=1:50

側壁外面 (4-4)



底板下面



鉄筋表

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
函渠工							
B 1	D 29	7000	53	5.04	35.28	1870	┌┐
2	"	7000	53	"	35.28	1870	┌┐
3	"	7000	53	"	35.28	1870	┌┐
4	"	7500	53	"	37.80	2003	┌┐
5	"	10000	4	"	50.40	202	┌┐
6	"	12000	4	"	60.48	242	┌┐
7	D 25	6400	106	3.98	25.47	2700	┌┐
8	"	6420	8	"	25.55	204	┌┐
9	D 13	6290	110	0.995	6.26	689	┌┐
10	"	2600	104	"	2.59	269	┌┐
11	"	2600	6	"	2.59	16	┌┐
12	"	2060	104	"	2.05	213	┌┐
13	"	2060	6	"	2.05	12	┌┐
14	"	10000	190	"	9.95	1891	┌┐
15	"	4500	6	"	4.48	27	┌┐
16	"	4000	64	"	3.98	255	┌┐
17	"	3500	14	"	3.48	49	┌┐
18	"	4500	25	"	4.48	112	┌┐
19	"	4500	24	"	4.48	108	┌┐
20	"	3500	8	"	3.48	28	┌┐
21	"	3500	24	"	3.48	84	┌┐
22	"	3500	25	"	3.48	87	┌┐
						14801	kg
B 1	D 13	1580	260	0.995	1.57	408	┌┐
2	"	1740	260	"	1.73	450	┌┐
3	"	860	520	"	0.86	447	┌┐
4	"	870	10	"	0.87	9	┌┐
						1314	kg
鉄筋重量							
		D 29	8057	kg			
		D 25	2904	kg			
		D 13	5154	kg			
		合計	16115	kg			

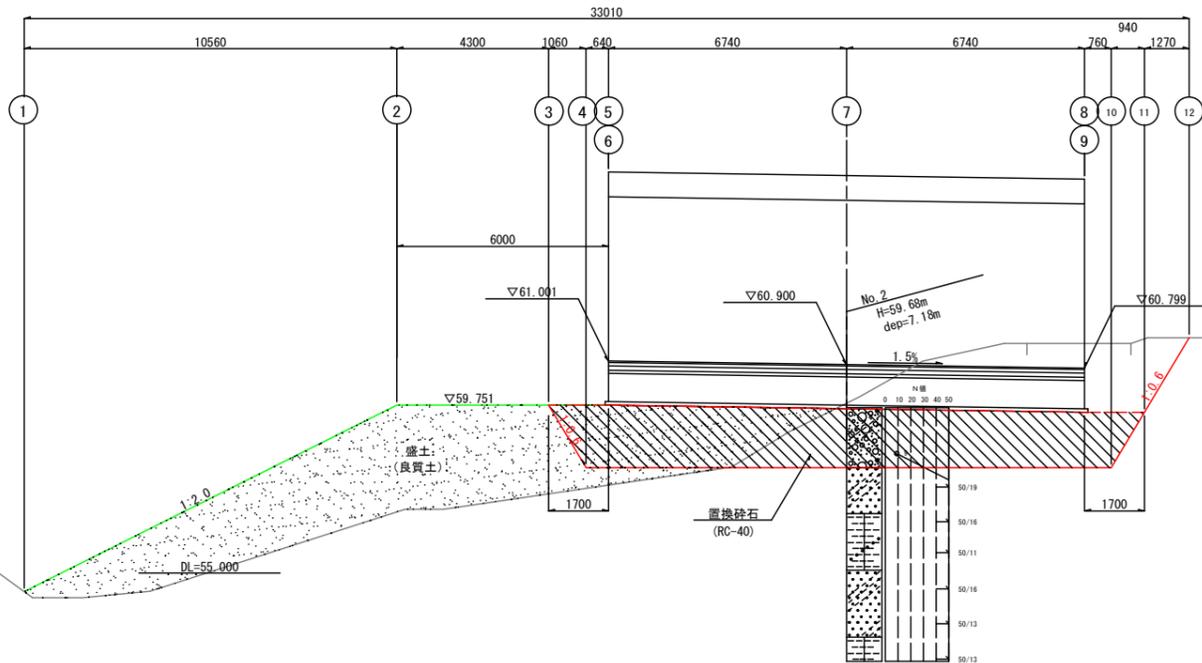
位置図



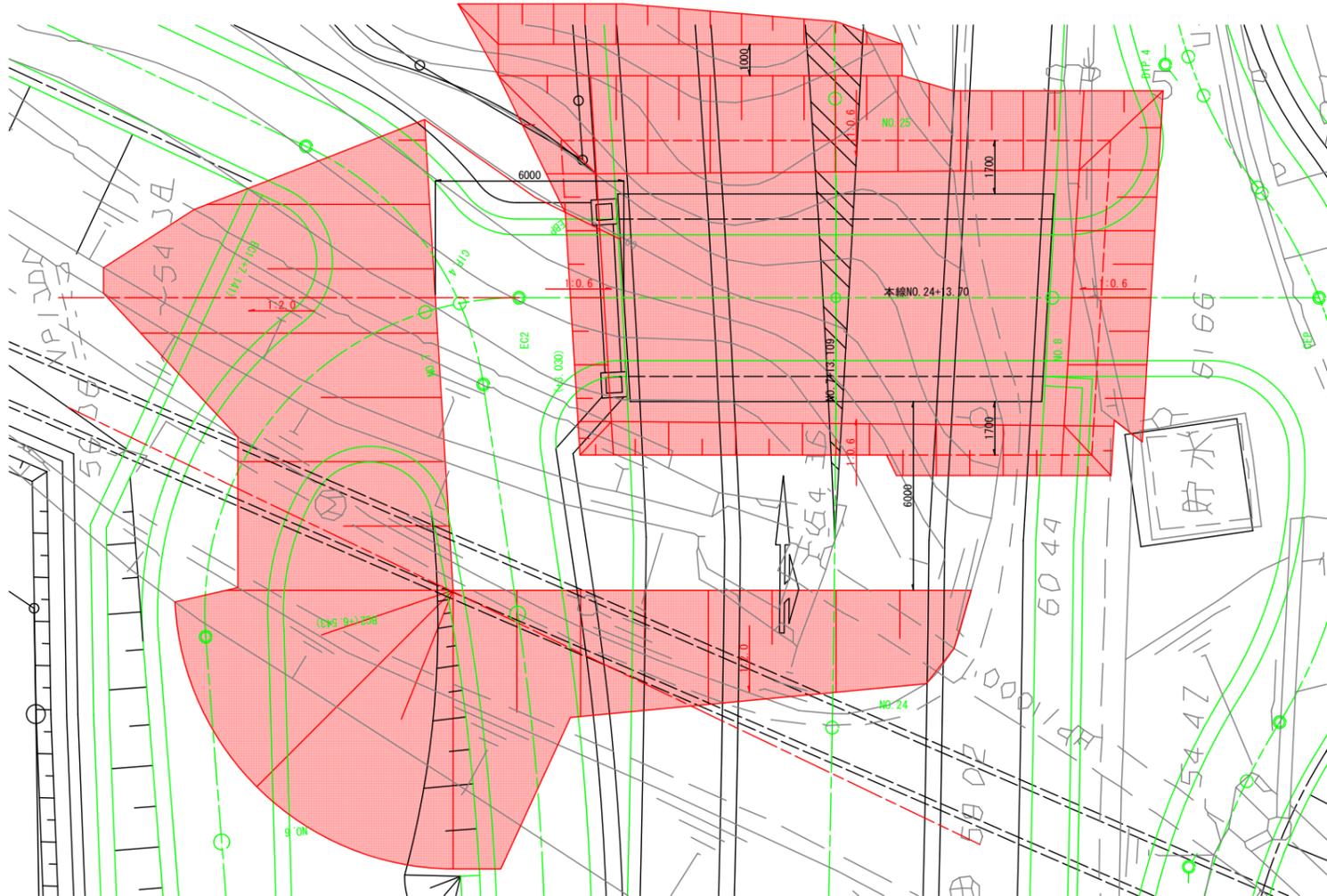
工事名	和賀白川線道路改良(補強土壁)工事		
施行箇所名	三重県亀山市野村町地内		
図面の種類	6号函渠工配筋図(その5)		
縮尺	1:50	図面番号	37/48
発注機関名	亀山市		

6号函渠工土工図 (その1) S=1:100

縦断図



平面図

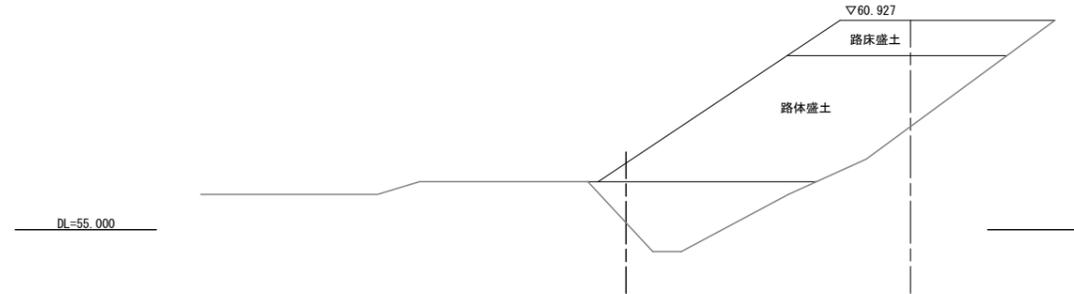


側道E: L=57.165m

盛土 (路体)	22.9	m ²
盛土 (路床)	6.2	m ²
機械盛土法面整形	8.2	m
植生工 (盛土部)	8.2	m

※断面1-1盛土については、道路土工にて数量計上。

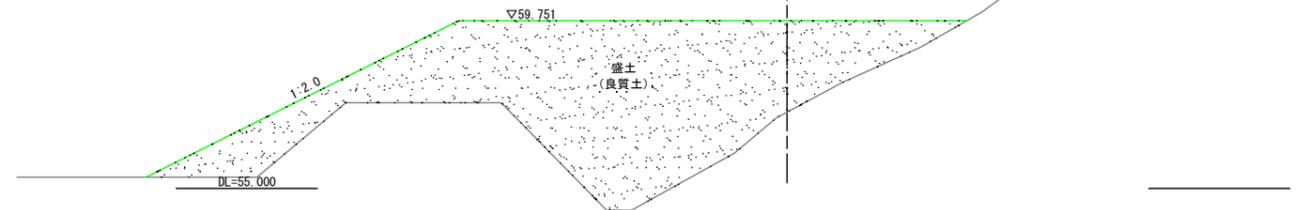
1-1



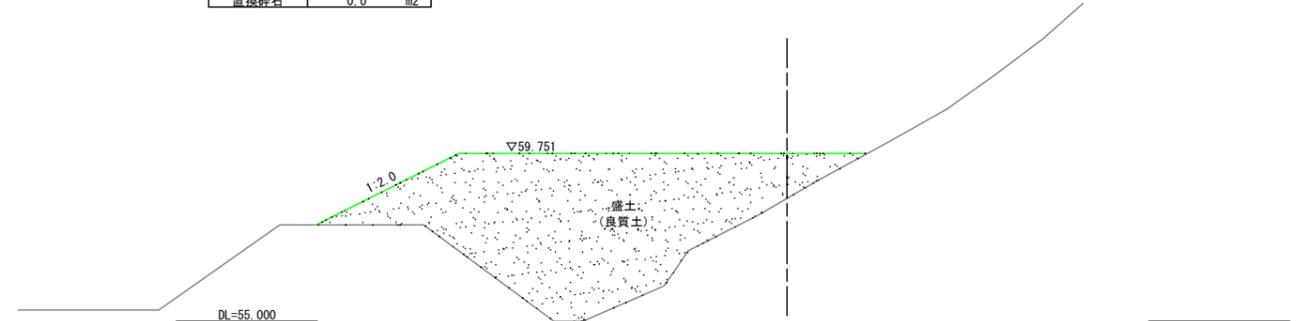
2-2

掘削	0.0	m ²
床掘 (A)	0.0	m ²
盛土	52.9	m ²
置換砕石	0.0	m ²

3-3



掘削	0.0	m ²
床掘 (A)	0.0	m ²
盛土	37.6	m ²
置換砕石	0.0	m ²

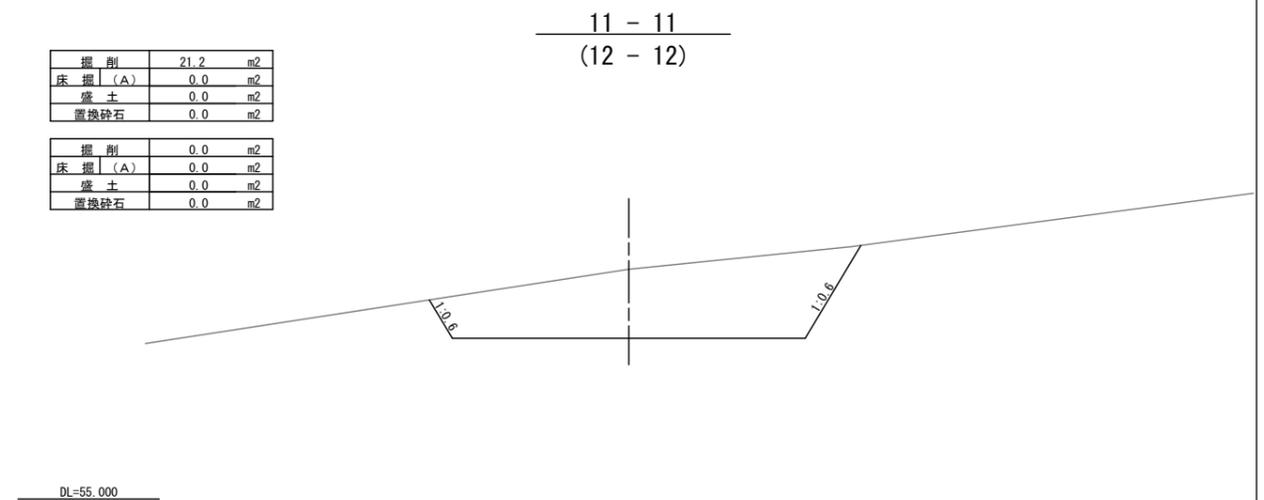
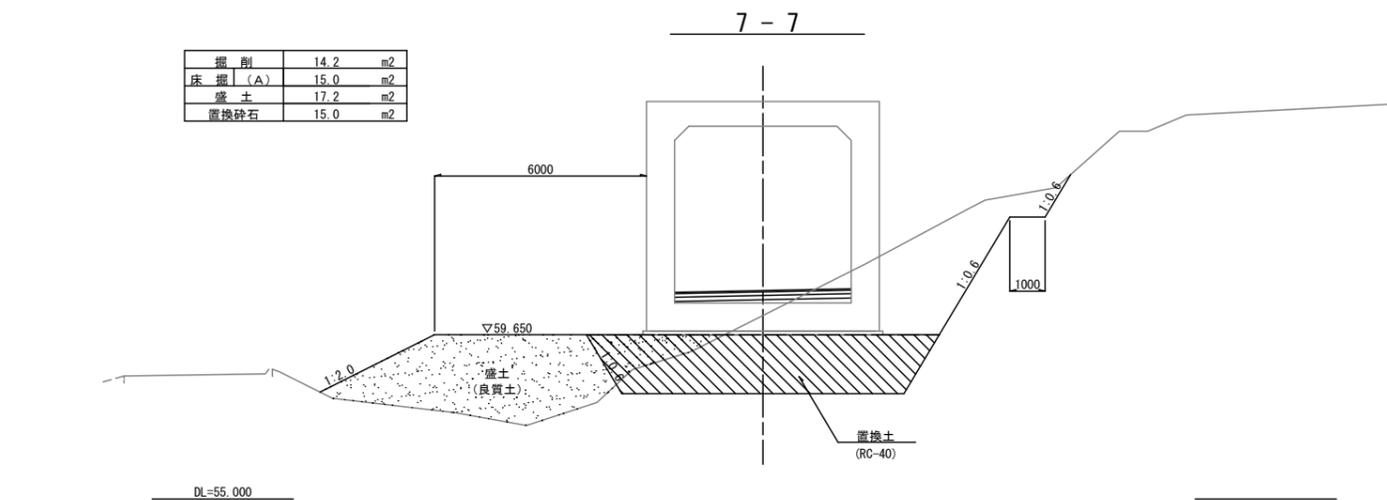
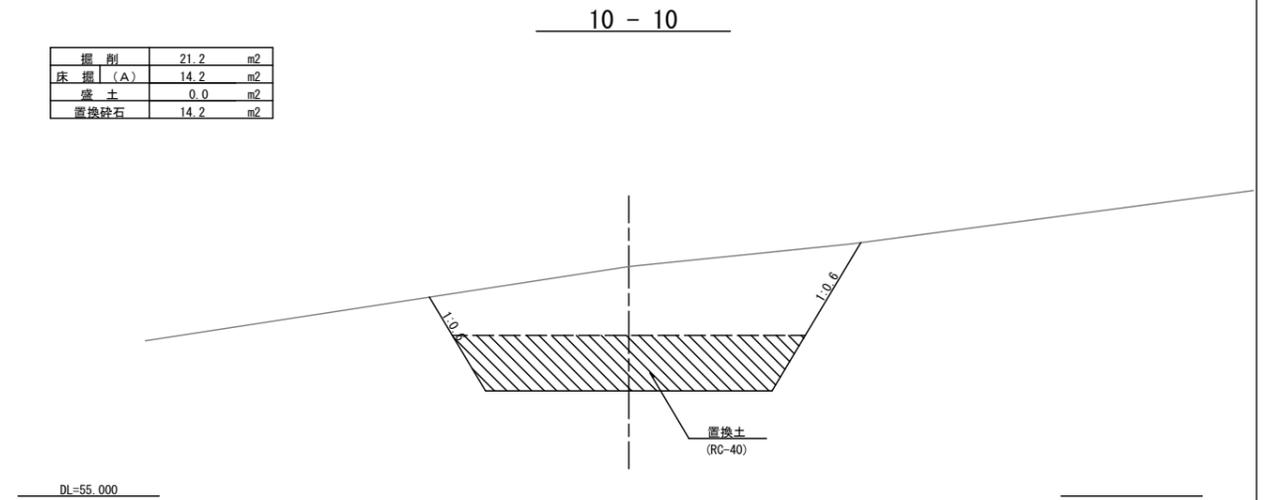
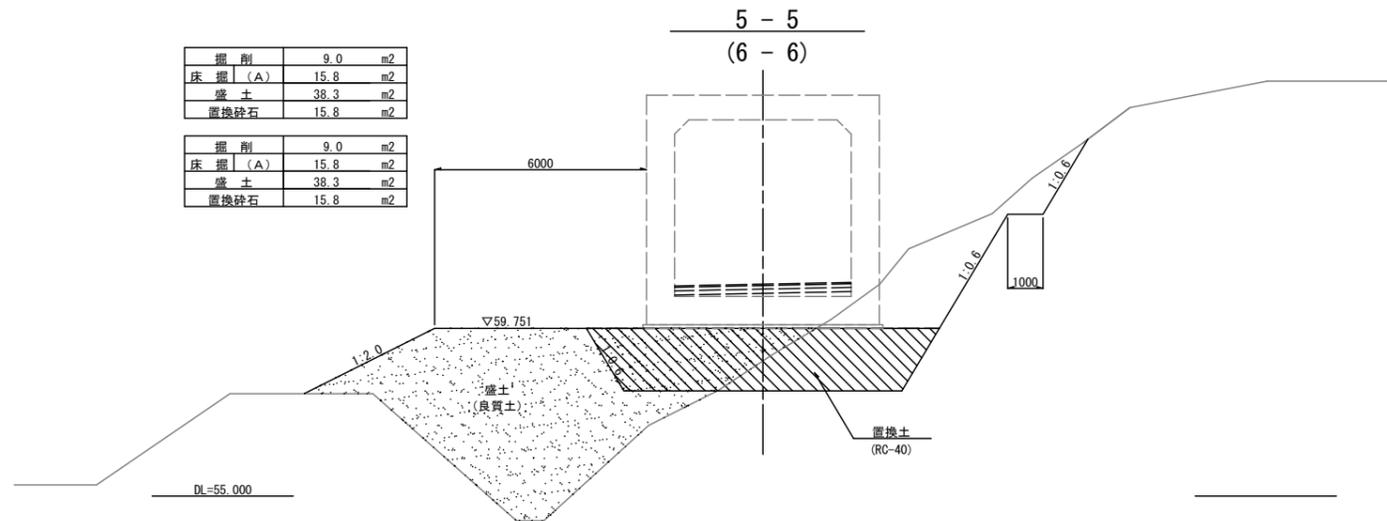
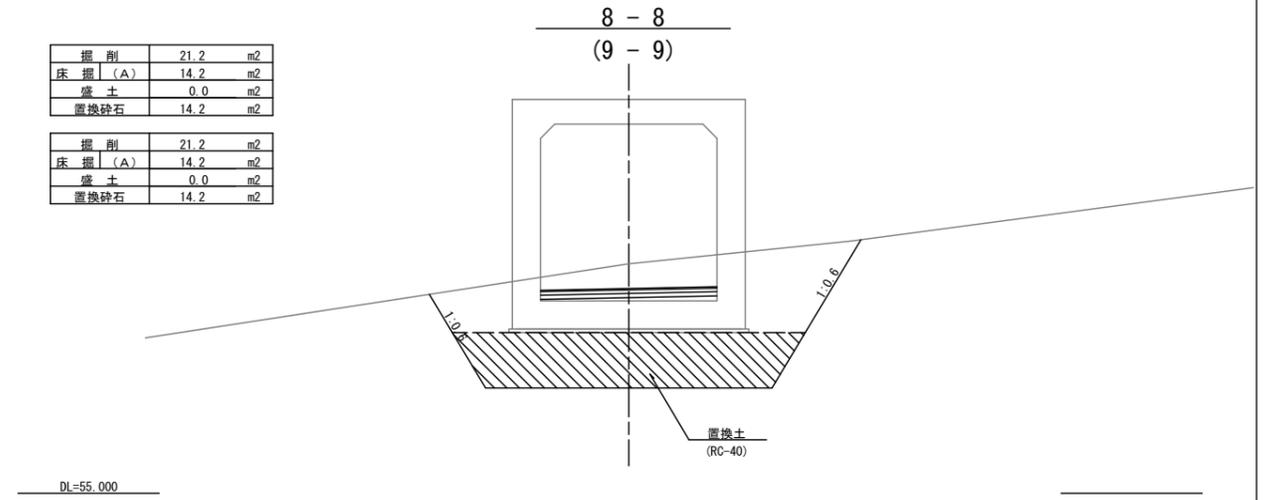
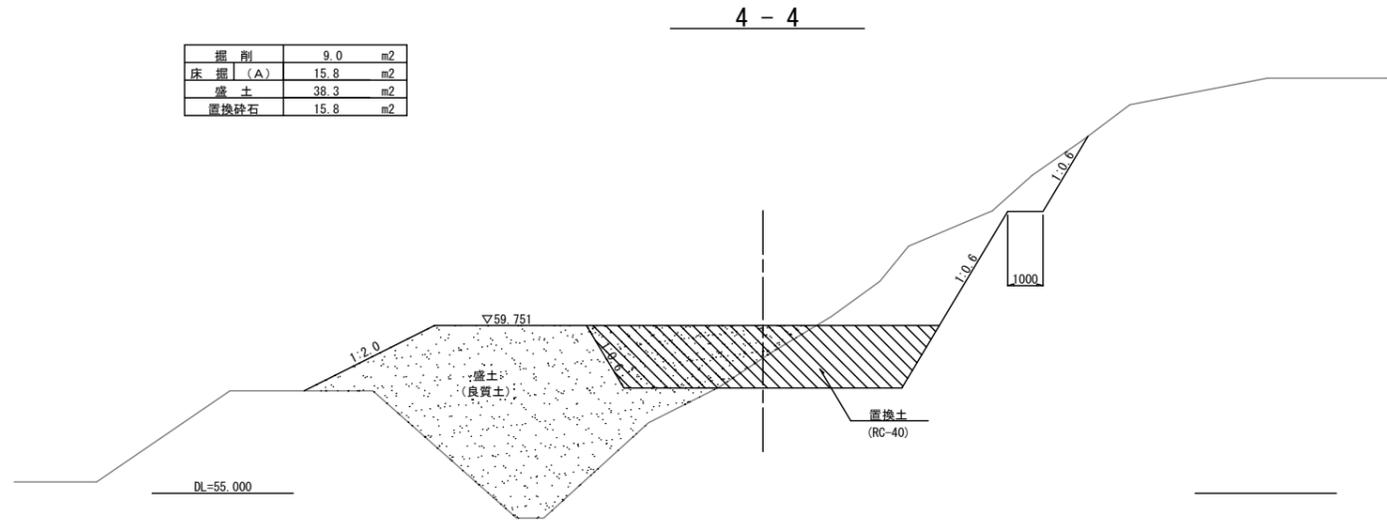


【注記】

- 現況地形上から必要となる盛土に用いる材料は、下記の条件を満たすものとする。
砂質土: $\gamma_t = 19 \text{ kN/m}^3$ 、 $\phi = 30^\circ$
- 上記、盛土は置換基礎工の施工に先立って実施し、函渠工底版下面まで一旦盛土してから置換基礎工の掘削を行なうものとする。
- 置換基礎工の深度はボーリング調査結果に基づきTKA層上面で計画しているが、掘削時における土質状況を確認し、監督員との協議により置換基礎工の深度は状況に応じて調整を行なうものとする。

工事名	和賀白川線道路改良 (補強土壁) 工事		
施行箇所名	三重県亀山市野村町地内		
図面の種類	6号函渠工土工図 (その1)		
縮尺	1:100	図面番号	38/48
発注機関名	亀山市		

6号函渠工土工図 (その2) S=1:100



【注記】

- 現況地形上から必要となる盛土に用いる材料は、下記の条件を満たすものとする。
砂質土： $\gamma_t = 19 \text{ kN/m}^3$ 、 $\phi = 30^\circ$
- 上記、盛土は置換基礎工の施工に先立って実施し、函渠工底版下面まで一旦盛土してから置換基礎工の掘削を行なうものとする。
- 置換基礎工の深度はボーリング調査結果に基づきTka層上面で計画しているが、掘削時における土質状況を確認し、監督員との協議により置換基礎工の深度は状況に応じて調整を行なうものとする。

工事名	和賀白川線道路改良 (補強土壁) 工事		
施行箇所名	三重県亀山市野村町地内		
図面の種類	6号函渠工土工図 (その2)		
縮尺	1 : 100	図面番号	39/48
発注機関名	亀山市		